

自然を大切にできる心

～温暖化対策の礎となる自然愛護の心を育てるために～

校種・学年	小学校 第3学年	教科等	道徳科「ハチドリの一とすく」
時間・学期(月)	1時間・1学期(6月)	副読本	P. 15「まとめ」
準備等	教材の挿絵・副読本P. 15		

1 わらい

クリキンディから学ぶことは何かを話し合うことを通して、自然を守るために自分にできることがあることに気づき、自然を大切にしようとする意欲を育てる。



2 伸ばしたい資質・能力

- 教材を自分との関わりで考える力
- 自分の思いや考えを相手に伝える力
- 相手の意見を自分の考えと比べながら聞く力

3 指導計画(全1時間)

時間	主な学習活動・内容等
1	○ 教材「ハチドリの一とすく」から、自然を守るためにできることがあることに気づき、自然を大切にしようとする意欲を育てる。

4 本時の学習指導(本時 1/1)

時間	学習活動	留意点 ★冊子の活用等
5 35	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自然」という言葉から想像されることを話し合う。 ○ 教材を読んだ後、本時の課題「自然を守るために行動したクリキンディから学ぶことは何か」を確認する。 (1)クリキンディのすごいところはどこかを考える。 (2)動物たちはどんな思いで逃げたり、クリキンディを笑っていたりしたのかを考える。 (3)クリキンディはなぜ水を運び続けたのかを考える。 (4)課題について考え、ワークシートに自分の考えを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分たちの身近に多くの自然があることや、自然が大切なものであることに気付かせる。 
5	○ 副読本P7を読み、地球温暖化について知り、本時の学びと結び付けて考える。	★ P. 15「まとめ」を提示する。

5 他教科等とのつながり

- 3年理科「植物の育ち」「チョウの育ち」

6 社会とのつながり

- 環境問題に関する取組

7 おすすめのポイント(さらに、効果アップ!)

- 朝読書の時間に副読本を読ませることで、地球温暖化についての知識を増やすとよい。
- エコライDAYの取組に参加することで、具体的な行動を促すとよい。

8 授業後の児童の感想、参観された方の感想など

- 小さいことでも、自分にできることから始めることが大切だと思った。

9 研究協議の内容

- 身近にある環境と結びつけた導入と、ICTの活用で児童の興味・関心を引き付けていた。

